

【目標達成計画】

事業所名：小規模多機能型ホーム富士の里

作成日：平成 29年 3月 28日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	(13)	事業所内での備蓄品は3日分を完備しているが、県や福祉長寿局で示された平成29年度の災害マニュアルでは飲料水については7日分を推奨している。変化している点を考慮し、再チェックを行う	ライフラインが途絶しても利用者に安心して生活してもらえよう、非常災害時に対応できる備蓄品を揃えていく。	県等の災害マニュアルを常時チェックし変化に気付き対応をする。定期的に保存可能な水や備蓄品を購入し、賞味期限や在庫把握に努めていく。関連施設と協力をし災害に備える準備をしていく。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

※項目の欄は、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入するか、コピーしてページを増やして下さい。